



7月は「宗像市同和問題強調月間」です

差別がない明るい社会をつくりましょう

「誰か」のことじゃない。(法務省 人権啓発キャッチコピー)

市では、あらゆる差別の解消に向けて、基本理念や市などの責務、教育・啓発活動の充実などを定める「宗像市あらゆる差別の解消の推進に関する条例」を今年4月に制定しました。

市は、人権問題についての正しい理解と認識を深め、市民一人一人の人権意識の高揚が図れるよう関係団体とも連携しながら、人権問題の解消に向けた啓発事業を実施しています。

関連啓発行事

●人権の花運動「ひまわり」(福岡人権擁護委員協議会)

人権の花「ひまわり」の栽培活動をとおして、命の大切さや尊さ、協力し合うこと、思いやりの心など、自他の人権尊重につながる学習をしています。本年度は赤間小学校の3年生が丹精込めて栽培しています。

7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

人権擁護委員は私たちの街の身近な相談パートナー

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱された人たちです。地域のみなさんから受けた人権相談の問題解決の手伝いや、地域のみなさんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。

●宗像市人権擁護委員

- ▶石橋文恵さん▶清水正博さん▶千々和仁子さん▶金子博巳さん
- ▶石松幸夫さん▶江坂實生さん▶金子孝信さん

●人権相談

人権相談の内容によっては、擁護委員を紹介します。市人権対策課に連絡を。全国共通人権相談ダイヤル「みんなの人権110番」☎0570(003)110か「法務省インターネット人権相談受付窓口」(上記コード)でも相談を受け付けています。 問 人権対策課 ☎(36)1270



市図書館を使った 調べる学習コンクール 作品募集

自分が関心を持ったことについて、公共図書館や学校図書館の本などを使って調べた作品を募集します。テーマは自由です。

- 応募期間=9月1日(火)～24日(木)
- 応募資格=市内在学の小・中学生と義務教育学校生
- 提出先=通学する小・中学校と義務教育学校
*校内選考あり



- 表彰(予定)=市長賞、教育長賞、審査委員長賞、優秀賞
- *詳細は各学校から配布される図書館だよりなどで確認を
- *宗像ユリックス図書館で、7月7日(火)～8月30日(日)まで、昨年度の受賞作品(複製)を展示 問 図書館課 ☎(34)2264

お元気ですか？
室内で手軽にできる
エクササイズを
紹介します。
家庭や職場で
試してください。

坂本さん

宗像市スポーツサポートセンター指導員の坂本^{よしみち}です。同センターは市民体育館内に事務局を置き、子どもから高齢者まで幅広い層にスポーツや運動、健康づくりを支援する活動を行っています。

「おうち時間」にエクササイズ！

宗像市スポーツサポートセンターが市公式FBで動画を配信



本年度は新型コロナウイルス感染症予防のため外出自粛が続き、自宅で過ごす時間が長くなり、運動不足になりがちです。そこで、特殊な機械や器具を使わず、自宅で簡単にできる運動を紹介する動画を作成し、市民のみなさんを応援しようと市公式フェイスブック

(左記コード)で配信することとしました。全てスタッフの手作りです。今後もいろいろな運動をみなさんへお届けします。ぜひ活用してください。

- 問▶市スポーツサポートセンター ☎(72)1112
- ▶文化スポーツ課 ☎(36)1540

【差別をなくそう】新型コロナウイルスの感染者やその家族、医療関係者、外国人などへの誹謗中傷や心無い書き込みが SNS などで見られます。不確かな情報に基づく差別やいじめなどの人権侵害が起こらないよう、正しい情報に基づき、冷静な行動をお願いします。 問 人権対策課 ☎(36)1270

市議会だより 臨時版

市議会臨時会(第2回)が開催されました

～新型コロナウイルス感染症に対する緊急支援対策～

全員賛成で可決 令和2年度宗像市一般会計補正予算について

令和2年第2回宗像市議会臨時会が5月22日に開催されました。市長から市独自の緊急支援対策などとして国庫支出金やふるさと寄附を積み立てた基金を財源に、12億1,774万2,000円を増額する補正予算案が提出され、全員賛成で原案のとおり可決しました。

■補正予算の主な内容

児童生徒の学びを保障するオンライン教育の環境整備

…………… 8億9,382万2,000円

- ▶児童生徒1人1台の端末整備などによるICT環境の構築
- ▶緊急時におけるオンライン学習環境を整えるための貸し出し可能なモバイルWi-Fiルーターの整備

住居確保給付金の支給要件緩和 ……………1,425万円

- ▶離職・廃業から2年以内の人に加え、休業などで収入が減少し、住居を失う恐れがある人も対象

【市独自の支援】

子育て世帯の生活不安の軽減 …………… 1億5,967万円

- ▶児童手当受給世帯を対象児童1人1万円の応援金の支給
- ▶児童扶養手当受給者に1世帯3万円の応援金の支給

市内事業者への緊急支援対策 …………… 1億5,000万円

- ▶「宗像市小規模事業者緊急支援金」における市内個人事業者の従業員数の制限廃止など支給要件の緩和
- ▶創業して間もない事業者に対し経費の一部を補助

■主な意見

賛成者の意見

- ▶「宗像市小規模事業者緊急支援金」において、支給要件を緩和したことを高く評価するが、要件緩和でも支援の対象にならない地場事業者が倒産しないように支援してほしい。学校でのICT利用で、教員の負担・ICT教育だけでは培えない人間として育つ面の教育への配慮を行ってほしい
- ▶宗像市は緊急時に備えて財政調整基金を貯めていたからこそ、この大災害に対応できたと考える。新型コロナウイルスの第2波、第3波に備えながら、今後も市民生活のサポートをお願いしたい

*詳細は、市HP「市議会」(右記コード)で確認を
問 議事調査課 ☎(36)1119

市HP
「市議会」



市公式FBは
こちらから